

げんきがいちばん

R5. 10. 26
NO.8
安来三中 保健室

命の楽習を 行いました。



保護者の方にも
読んでもらいましょう。

10月17日、1年生で「命の楽習（がくしゅう） ～大切なわたし、大切な命～」を行いました。

思春期を迎える今の時期は、心身の発育発達の個人差が大きく、また人間関係や自分自身のことについての悩みや不安を抱えがちです。今回の学習をとおして、命の誕生や大切さについて改めて考えたり、多様な性や人との関わり方について理解したり、人には相談しにくい思春期に多い悩みについて知ることができたのではないかと思います。



妊婦体験エプロンで実際の重さを体験しました。



こんなに小さかったんですね～。



今日の話聞いて、命は自分だけのものではなくて、家族や親せき、いろいろな人がみんなの命を支え合って、つながっていることを知りました。なので、僕は家族や親せき、友達の命を大切にしていきたいです。



* 原萌々菜さんが代表でお礼の言葉を述べました。

*** 生徒の感想 ***

紙面の都合で一部の感想を抜粋して掲載しています。



今日は、命の尊さと自分のことについて知ることができました。中学生になって、友達との関係で考えることが多くなったけれど、今回の話を聞いて、友達の意見も聞いて自分の意見もしっかり相手に伝えることが大切だと思いました。

みんな一人一人色々な悩みがあるので、お互い理解し合おうまく付き合おうと思いました。また、これから変化していく自分の体もちゃんと理解していければいいなと思いました。

赤ちゃんを見た時、ものすごく小さくて、昔は自分もあのように小さかったんだな～と思っていました。

今日の助産師さんの話を聞いて、思春期にはどのようなことが起こるのかなどがよくわかりました。僕は小学校の頃に身長があまり伸びず悩んでいました。しかし、中学校に入学してしばらくたつにつれ、どんどん身長が伸びてきて安心しました。身長に限らず、これからの成長は、人それぞれ差があつたりします。その事をばかにしたりする人がいたら注意したいです。

今日の講演で、「いのち」についてよく知ることができました。妊婦さんは本当に大変なんだなあと思いました。お腹にいる赤ちゃんのために栄養をしっかりとったり、しっかり寝ることもできないだろうから、こういう思いをしたお母さんは本当にすごいし、えらいなあと思いました。私は、時々お母さんに強くあたってしまうことがありますが、今改めて感謝したいと思います。

赤ちゃんの産まれ方など、前半の方は知らないことが多くて初めて聞いたことなどあって、とても勉強になりました。体のことなど、性に関する事は、少ししか知らなかったの、沢山の性が世の中にあるんだなと思った。

男性、女性の悩みなどもあって、私も女性の悩みというのを見た時、納得できることもあったし、逆にそういう悩みをもつ人もあることを知ることができたので良かったです。

一人一人がもつ感情は違うので、これから人に関わる時は、少し相手のことを考えてから行動しようと思いました。